

予算事業別事務事業評価シート【対象年度：H29年度～H30年度】

要する経費全体	事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初
	総事業費	0千円	0千円	5,090千円	0千円
	総人件費	0千円	0千円	28,428千円	
	総事業コスト	0千円	0千円	33,518千円	

部等名	課等名	係等名
保健福祉部	こども未来室	-

会計	款	項	目	事業	予算事業名
01	03	03	01	12	生活困窮者自立支援事業(生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業)に要する経費

事務事業名	02 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援事業				指標名	学習支援拠点数				指標種別	成果指標	指標の概要	学習支援拠点の設置箇所数						
					目標値	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度			H32年度					
戦略プラン	I	1	4	生活困窮者福祉の推進	実績	-	-	-	2	3	6	9	その他の指標	-					
	-	-	-	-	-	-	-	-	2	3									
総合戦略	-	-	-	-	改善目標	H29年度				H30年度				改善目標	<ul style="list-style-type: none"> ・事業を実施していない中学校区(豊里・高山・手代木・桜・竹園東・吾妻・荃崎・高崎・春日学園・紫峰筑波・学園の森)への拡充を図る。 ・平成31年度の学習支援事業の業務委託契約に向け、業務委託仕様書の見直しを行う。 				
	-	-	-	-															
	-	-	-	-															
市長公約	-				事業計画									事業実施コスト	H28年度決算	H29年度決算	H30年度当初	H31年度当初	
個別計画	-														事業費(A)	0千円	-	5,090千円	0千円
根拠法令等	生活困窮者自立支援法														国庫支出金	0千円	0千円	2,545千円	0千円
事業分類	A 任意的事业				活動実績									県支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
執行体制	全て委託													地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の目的	子どもの貧困の連鎖を断ち切るため、早期から学習支援や居場所を提供することにより、学習意欲向上や学習の習慣化、基礎学力が向上し自ら学ぶ力を養うとともに、日常生活習慣、社会性及び自己肯定感を育む。													その他特財	0千円	0千円	0千円	0千円	
事業の概要	生活保護受給世帯及び就学援助受給世帯の小学校4年生から中学校3年生を対象に、学習支援や居場所の提供等を行う。				成果									一般財源	0千円	0千円	2,545千円	0千円	
														人件費(B)	0千円	-	28,428千円		
														正職員	従事割合	0.00人	0.00人	4.00人	
					課題									時間外勤務	0.00時間	0.00時間	0.00時間		
														臨時職員等	-	-	無		
														事業コスト(A+B)	0千円	0千円	33,518千円		
														H31年度当初積算根拠	-				
ISO 14001	H29 環境関連性	-			事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	事業の進捗状況	-	改善目標の進捗状況	-	H31年度の方向性	-	理由	-			
	H30 環境関連性	-			有効性	-			有効性	-									
		-			効率性	-			効率性	-									
	-			総合評価	-			総合評価	-										